

平成26年度

神奈川県消防功労者表彰

永年の消防防災の功労に対して次の方々表彰されました。(順不同、敬称略)※階級、所属は平成26年度中のものです。

神奈川県知事表彰

・永年勤続優良消防団員(30年)
消防団長 杉崎英雄

公益財団法人日本消防協会会長表彰

・勤続章
消防団長 杉崎英雄

公益財団法人神奈川県消防協会会長表彰

・功績章

消防団本部・分団長名簿

平成27年度から3年間の消防団本部・分団長は以下のとおりです。(敬称略) ☆印は新任の方です。

	階級	氏名	受持区域
団本部	団長	☆奥野和夫	全域
	副団長	土方正美	
	副団長	柏木勝太郎	
	副団長	☆熊澤孝治	
1分団	分団長	西村好男	高麗
2分団	分団長	大澤正男	東町・長者町・山王町
3分団	分団長	近藤哲也	南下町・南本町 茶屋町・裡道・台町
4分団	分団長	☆仲出川治幸	西小磯東・西小磯西
5分団	分団長	☆小島克己	中丸・馬場
6分団	分団長	丸山重信	国府新宿 (東海旅客鉄道(株)東海道新幹線以南の区域に限る。)
7分団	分団長	小早川晃彦	生沢
8分団	分団長	☆湯口智彦	寺坂
9分団	分団長	☆名取川篤	虫窪
10分団	分団長	☆船原基一郎	黒岩・西久保
11分団	分団長	西村恒	神明町・北本町・北下町
12分団	分団長	☆浜田一徳	月京・石神台・国府新宿 (東海旅客鉄道(株)東海道新幹線以北の区域に限る。)

消防総務課 ☎(61)0911



▲授賞式の写真

救急の現場から③

皆さん、AEDをご存知でしょうか。AEDの働きは突然死の原因とされる心臓がけいれんする状態、心室細動と呼ばれる致死的な状態の心臓に対して電気ショックを行って、心臓の働きを元通りに回復させることができます。

高齢者に限らず、今まで元気だった人が突然倒れ、意識がなく、呼吸と心臓が停止した人、このAEDを装着して適切な心肺蘇生法を行うと救命することが期待できます。しかし、心肺蘇生法が施されなかった場合、1分経過する毎に救命率が約10

%低下していくと言われています。119番通報をして救急隊が現場に到着まで大磯町では約6分かかりますが、この間に心肺蘇生法やAEDの使用がされなかった場合、救命することが難しくなります。

実際に救急隊の目の前で突然意識がなくなり、心肺停止状態に陥った人に電気ショックを行った場合、心臓の動きが元通りになり、直後に会話ができるまで回復することがあります。

しかし、救急隊の目の前でこのような状態になることはほとんどなく我々が到着したときには、すでに時間が経過しており、電気ショックの適応外となっていることが多いです。

このわずかな時間にAEDを使用した救命処置を行うことにより、社会復帰率の向上が期待できます。そのためには、その場にいるあなたの協力が必要です。

AEDは大磯町内でも86ヶ所の様々な場所に設置されており、誰でも使用できるようになっています。

今後は、町内のコンビニエンスストアにAEDを設置する予定で

です。AEDは医療機器ですが、講習を受けたことのない人であっても、音声メッセージやランプで示す使用手順に従うことで、

使用する人にわかりやすい構造となつています。しかし、講習会を受けた方がより効果的に使用できます。

消防署ではAEDの使用手順を含めた救命講習会を開催していますので、お気軽にお問い合わせください。

消防署 ☎(61)0911

